

## 2017年度 第5回 文学部教授会議事録 要旨

日時：2017年 9月18日（月）16時10分～20時50分

場所：板橋校舎 2号館 2階 2-0220会議室

専任教員数：78名（定足数＝39名（81-3(研究員等)=78の半数以上））

出席者：70名（定足数充足）

議長：河内 利治 文学部長

議案： 1. 学籍異動について

2. 平成29(2017)年度秋季卒業対象者の卒業判定について

3. 大東文化大学学則の改正（案）について

4. 次期学科主任／文学部東松山担当主任の選出について

5. 文学部6学科 3つのポリシーについて

6. 報告承認事項

7. 報告事項

【人事議案】 1. 東洋研究所専任研究員の資格審査について

2. 東洋研究所特任講師の契約更新に関する審査の委嘱について

3. 平成30(2018)年度専任教育職員の採用について

4. 非常勤講師の採用について

### 議事の経過及び結果

河内利治文学部長が議長となり、学則第11条の5に規定する定足数に達したので開会を宣し、議案の審議に入り次のとおり決議した。

#### 議案1. 学籍異動について

学部長より回収資料に基づき、報告が行われ、教授会はこれを承認。

#### 議案2. 平成29(2017)年度秋季卒業対象者の卒業判定について

秋季卒業式の報告（9月14日(木)午前10時より）と、文学部学生5名が卒業となった旨の報告。

#### 議案3. 大東文化大学学則の改正（案）について

平成31年度に向けての教職課程再認可申請手続きにあたり、全学共通科目の教職専門科目と日本文学科、英米文学科の教職課程再課程申請に伴うカリキュラム改正について、説明・承認。

#### 議案4. 次期学科主任／文学部東松山担当主任の選出について

各学科主任より報告が行われ、教授会はこれを承認。

#### 議案5. 文学部6学科 3つのポリシーについて

各学科のポリシーについて、A・P、D・Pとも書式が異なること、また文学部全体のA・P（案）に「学力の3要素」を加えたことについて、各学科で審議することを承認。

#### 議案6. 報告承認事項

- 1) 各学科主任報告
- 2) 兼業者について
- 3) 海外渡航について
- 4) 海外出張について
- 5) 海外出張者の帰国について

- 6) 大学院担当教員資格審査委員会報告について
- 7) 教職課程センター専任教員採用報告について
- 8) 2018（平成 30）年度非常勤講師の採用について
- 9) 学生の派遣について

上記について、資料に基づき報告が行われ、教授会はこれを承認。

## 議案 7. 報告事項

1. 理事会報告
2. 学部長会議等報告
  - 1) 東松山キャンパス運営委員会報告
  - 2) 平成 30 年度学園基本方針・行動計画の周知について
  - 3) 平成 29 年度私立大学等経常費補助金(一般補助)配分要件に係る成績不振学生への個別指導の実施について
  - 4) 学生支援センターからの報告について
  - 5) 看護学科設置及び寄附行為変更の認可について
  - 6) 平成 29 年度大東文化大学前学期、後学期の取扱いについて
  - 7) 平成 29 年度私立大学等改革総合支援事業の昨年度からの変更点について
  - 8) 大東文化大学学則の科目編成について
  - 9) 2018 年度出校調査票について
  - 10) 全学プロジェクト事業「アクティブ・ラーニング実践講座」における「授業公開」について
  - 11) 沖縄国際大学との単位互換について
  - 12) 平成 30 年度学年暦の変更について
  - 13) 大東文化大学スポーツ振興センター規程の改正(案)について  
上記について、資料に基づき報告がなされた。
3. 平成 29 年度大学公開講座（板橋区共催）について  
板橋区と共催の大学公開講座について講座概要及び日程が決定した報告。
4. 文学部・外国語学部の統合について（公式テーブル）の記録について  
大学執行部と学部統合についての話し合い及び現執行部の見解等について報告。
5. 文学部特別講義について  
文学部特別講義の世話人代表・英米文学科教授より、開催の概要について説明。
6. 秋季全学壮行会について  
資料に基づき、説明・報告。

## 人事案件

### 議案 1. 東洋研究所専任研究員の昇任に係る資格審査について

東洋研究所専任研究員の准教授に係る資格審査について、東洋研究所所長から審議依頼がなされた旨の説明があり、選考委員長より選考委員会報告に基づき説明があり、投票の結果、投票総数の 3 分の 2 を得たので、候補者の昇任が認められた。

所属職位： 東洋研究所 専任研究員（講師）

昇任内容： 講師から准教授への昇任

### 議案 2. 東洋研究所特任講師(歴史資料館出向)の契約更新に関する審査の委嘱について

東洋研究所所長より契約更新に関する審査の委嘱の説明、及び履歴書・職歴・研究業績書により候補者の契約更新に関して説明があり、特任講師としての更新契約に関し、教授会は拍手でこれを承認した。 委嘱期間： 平成 30 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日

議案 3. 平成 30(2018)年度専任教育職員の採用について（採用予定：平成 30 年 4 月 1 日）

1. 日本文学科 講師 担当科目等：文学部共通英語科目群の英語科目及び日本文学科専門科目  
選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、投票の結果、投票総数の 3 分の 2 を得たので、候補者の採用が承認された。
2. 中国文学科 准教授 担当科目等：宗教学概論ほか  
選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、投票の結果、投票総数の 3 分の 2 を得たので、候補者の採用が承認された。
3. 教育学科 准教授 担当科目等：民俗学 A・B 博物館学概論 1・2 ほか  
選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、投票の結果、投票総数の 3 分の 2 を得たので、候補者の採用が承認された。
4. 教育学科 講師 担当科目等：保育原理、保育課程論、保育内容の研究(環境)、保育実習指導 I・II ほか  
選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、投票の結果、投票総数の 3 分の 2 を得たので、候補者の採用が承認された。
5. 教育学科 教授 担当科目等：教科教育法(音楽)、音楽概論、音楽、教育学演習 1・2 ほか  
選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、投票の結果、投票総数の 3 分の 2 を得たので、候補者の採用が承認された。
6. 書道学科 准教授 担当科目等：書作演習 D、篆刻法演習、教科教育法ほか  
選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、投票の結果、投票総数の 3 分の 2 を得たので、候補者の採用が承認された。

議案 4. 平成 29(2017)年度非常勤講師の採用について（委嘱期間：平成 29 年 9 月 15 日～平成 30 年 3 月 31 日）

選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、教授会は拍手でこれを承認した。

所属職位：教育学科非常勤講師

候補内容：保育原理、保育課程論 半期 2 コマ

議案 5. 平成 30(2018)年度非常勤講師の採用について

平成 30 年 4 月採用の英米文学科非常勤講師ならびに教育学科非常勤講師については、各学科主任より確認事項が生じたことを理由に 10 月の教授会に諮ることが報告された。

議案 6. 平成 31(2019)年度非常勤講師の採用について（平成 31 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日）

1. 教育学科非常勤講師 候補内容：教科教育法（生活） 半期 2 コマ

選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、教授会は拍手でこれを承認した。

2. 教育学科非常勤講師 候補内容：社会 1（歴史） 半期 2 コマ

選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、教授会は拍手でこれを承認した。

3. 教育学科非常勤講師 候補内容： 外国語 半期 2 コマ

選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、教授会は拍手でこれを承認した。

4. 教育学科非常勤講師 候補内容： 国語 半期 2 コマ

選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、教授会は拍手でこれを承認した。

議案 7. 平成 32(2020)年度非常勤講師の採用について(平成 32 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日)

1. 教育学科非常勤講師 候補内容：家庭 半期 2 コマ、教科教育法(家庭)半期 4 コマ

選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、教授会は拍手でこれを承認した。

V. 閉会宣言

以上をもって文学部教授会の審議を終了し、議長は閉会を宣した。

閉会時間：午後 8 時 5 0 分